

令和7年度事業計画

〔自：令和 6年4月 1日
至：令和 7年3月31日〕

I 事業環境及び重点課題

我が国経済は、海外経済が緩やかな成長を続けるもとで、金融緩和政策などを背景に、所得から支出への前向きの循環メカニズムが徐々に強まることから、潜在成長率を上回る成長を続けると期待されています。

一方で、リスク要因をみると海外の経済・物価動向、資源価格の動向、企業の賃金・価格設定行動など、わが国経済・物価を巡る不確実性は引き続き高い状況にあります。

このような中、アイテムえひめの展示場等については、リピーターの需要回復利用を積み重ねていくとともに、需要予測しながら、主催者に対する積極的な営業展開など新規顧客の獲得に取組み、収益の向上を目指します。

さらに、収益性の高い自主企画イベントの開催やビジネスオフィスの入居率の維持、広告事業の増収に向けた営業活動に積極的に取り組みます。

また、令和8年夏までスカイ・アースホールに入居している仮設県立図書館と各種イベント等で有機的に連携するとともに、同図書館退去後のスカイ・アースホールの活用検討をしてまいります。

アイロットの賃貸事業については、当社の最大の収益源であり、当社が安定経営を持続していくためには、施設賃貸による安定した収益確保が必須です。老朽化した施設・設備等の計画的な更新等を行い、顧客サービスを充実させるとともに、日頃から情報収集や効果的な営業活動に取組み、入居率の維持に努めてまいります。

商事部門においては、既存取引先の収益拡大、新たな柱となる現地商社の発掘など、輸出商品売上の増加とともに、原価低減を図り、「売上総利益」の黒字化を目指します。

第33期(令和7年4月1日～令和8年3月31日)は、「中期経営計画2025」の最終年度でもあり、「安定収益の確保と経営効率比による収益率の向上」と「ESG(環境・社会・ガバナンス)経営の推進」に総力を挙げて取り組んでまいります。

II 事業計画

○ 経営基本方針

- 1 安定収益の確保と経営効率化による収益率の向上
- 2 ESG経営の推進

○ 具体的施策

- 1 安定収益の確保と経営効率化による収益率の向上

(1) 安定収益の確保

- ① アイテム事業部門
 - ・既存顧客の安定利用に向けた営業強化
 - ・会場の特性等当社の強みを活かした提案型営業による新規先の獲得と利用率向上に向けた営業推進
 - ・収益性が高く集客力のある自主企画イベントの実施
 - ・広告契約の継続とデジタルサイネージへの広告掲出の推進
 - ・県立図書館と連携した新たな事業展開
 - ・次年度以降のスカイ・アースホールの活用検討

- ② アイロット事業部門

[施設部門]

- ・既存顧客の安定利用に向けた営業推進
- ・入居率の維持とさらなる向上に向けた営業推進
- ・施設・設備整備による顧客サービスの継続

[商事部門]

- ・安定受注、売上拡大に向けた既存顧客への提案営業の推進
- ・新規輸出先との取引開始による収益拡大

- ③ エンジニアリング部門

- ・施設の適切な維持管理による安定収益の確保

(2) 経営効率化

- ① 設備投資・業務運営費用の効率化の徹底
- ② 省人化による業務効率化、部門内相互支援強化、多能工(マル

チプレーヤー)化推進による労働生産性の向上

③ 各部門でのプロ化推進

2 ESG経営の推進

① GX(グリーントランスフォーメーション)の推進

- ・太陽光発電によるクリーンエネルギーの創出と CO2 削減
- ・省エネ型エアコンへの更新による消費電力削減と CO2 削減
- ・電気自動車と EV 充電器との導入による CO2 削減
- ・施設を利用した新たなクリーンエネルギー創出の検討

② 地域社会との共生推進

- ・地域住民との交流の場の創出
- ・地元小中高等学校 課外活動の受入れ
- ・企業 BCP で明記した大規模災害時における周辺住民等の一時的退避受入れ

③ コンプライアンスの徹底とリスクマネジメントの強化

- ・コンプライアンス、リスクマネジメントの徹底
- ・情報セキュリティ対策の徹底
- ・職場環境の整備

なお、基本方針と併せ、令和7年度の「スローガン」を次のとおり定め、役職員一丸となって事業に取り組みます。

強みを極め 共に進もう変革と成長

Ⅲ 収支計画

(自 令和7年 4月 1日
至 令和8年 3月31日)

(単位:千円)

科目	金額(令和7年度計画)
【売上高】	
アイテム部門	371,701
アイロット部門	507,822
合 計	879,523
【売上原価】	
アイテム部門	352,395
アイロット部門	406,797
合 計	759,192
【売上総利益】	
	120,330
【販売費及び一般管理費】	
	49,053
【営業利益】	
	71,277
【営業外損益】	
	1,565
【経常利益】	
	72,843
【法人税等】	
	23,258
【当期純利益】	
	49,585

※千円未満を切り捨てしており、合計が合わない箇所があります。